



松崎中だより

第3号（令和元年5月9日発行）伊丹市立松崎中学校長 升井竜雄

10連休が終わり、令和の時代がスタートしました。皆さんどのように過ごされましたか。生徒のみなさんは、生活のリズムと気持ちを切り替えて学校生活を送りましょう。

5月は各学年、大きな行事が予定されています。

1年生は、5月21日(火)から2泊3日の林間学校で、養父市の鉢伏高原に行きます。

2年生は5月27日(月)から5月31日(金)の間、トライやる・ウィークを実施し、90カ所の事業所でお世話になります。

3年生は5月27日(月)から2泊3日の修学旅行で長崎に行きます。

仲間の良いところを見つけて、一生の思い出にしましょう。どの学年も、それぞれの行事には目標があります。行事が終わった後には、目標を達成して成長した姿が見られることを期待しています。

【コミュニティ・スクール（学校運営協議会）】

本校では平成28年度から、学校と保護者や地域の方々とともに手を携えて、協議し学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を進めています。本年度の委員は次の方々です。よろしくお祈りします。

白井 良夫 会長 (昆陽里小学校地区)	谷野 洋子 委員 (CSディレクター)
審良 和哉 委員 (PTA会長)	中尾一二三 委員 (元校長)
中田加欣子 委員 (PTA副会長)	蘆原 時政 委員 (前校長)
矢野 天正 委員 (昆陽里小学校地区)	関 幸子 委員 (教頭)
奥野 宏 委員 (池尻小学校地区)	中島 光雄 委員 (主幹教諭)
日名加代子 委員 (花里小学校地区)	

【個人情報について】

本校では、ホームページや学校便り、学年・学級通信等を通して、生徒達の作文や学習の様子、そして活躍している姿を積極的に発信して参りたいと考えています。つきましては、4月11日付けでお手紙を配布いたしました。もしも事情により氏名や写真等、個人情報の公表などについて、何らかの支障がある場合は、担任等にご連絡をお願いします。

ちなみに、本校のホームページのURLは

<http://www.matsu.itami.ed.jp/> になります。月ごとの行事予定表や学校便りなどもUPしていますのでご活用ください。なお、スマートフォン等では、画面左下のパソコンマークをクリックすると、パソコン版のホームページに変わります。

【一斉メールサービス（ミマモルメ）】

本校では、警報発令時などの緊急時に、学校から保護者の方々へ、連絡事項を一斉にメール配信するサービス「ミマモルメ」を導入しています。無料です。新入生の保護者のみな様には既に案内していますが、2、3年生も含めて、**まだミマモルメの『一斉メールサービス（無料）』の申**

込がお済みでない方は、手続きをお願いいたします。

(その他のサービスは、有料オプションとなります。加入にあたっては各家庭でご判断ください。)

※右URLからお申し込み下さい。 <https://hanshin-anshin.jp/entry/>

- ・『一斉メールサービス』の申込は、学校名、学年、組、児童（生徒）名、保護者名、受付完了メール受信用アドレスを入力するだけです。
- ・お子様のご兄弟で複数在籍されている場合も、1児童（生徒）につき1申込をお願いします。
- ・申込完了後、学校を通じてID票を発行いたします。ID票を使用して、「学校からのお知らせメール受信用アドレス」をご自身でご登録ください。(メールアドレスは4件まで設定可能です。)

【お問い合わせ先】

ホームページから<http://hanshin-anshin.jp/>

ナビダイヤルから : 0570-081-300

携帯電話から : 06-6734-6900

受付時間 : 8:45~12:00、13:00~17:30 (土日祝、年末年始を除く)

メールで : mimamorume-info@hanshin-anshin.jp

【PTA定期総会】

5月8日の定期総会には多くのご出席をいただき、ありがとうございました。今年度、下記のとおり新しい執行部役員等、委員の方々が決定しましたので紹介いたします。委員の皆さまにはたいへんお世話になります。よろしくお祈りいたします。(敬称略)

会 長	審良 (2-5)
副会長	中田 (2-2) ・ 伊藤 (2-4)
	中島 (1-2) ・ 関 教頭
書 記	細見 (2-1) ・ 水原 (3-3)
	田口 (2-6) ・ 柿 教諭
会 計	連田 (2-5) ・ 大槻 (3-4)
	関 教頭
会計監査	森田 (2-4) ・ 中谷 (3-5)
顧 問	河井 (2-4) ・ 校長



【学習の手引き】

各教科の勉強方法や年間の学習内容を紹介した「**学習の手引き**」を配布しました。各教科の授業の中で手引きの内容や活用について説明しますが、**年間を見通し、計画性をもった学習**ができるようにしましょう。

【業務改善・教職員の勤務時間の適正化】

経済協力開発機構 (OECD) による調査では、日本の公立学校の教員の労働時間は最も長いレベルだったこと、労働時間のうち授業にあてる割合は最も低いレベルだったこと、などが報告されています。

教員の多忙化とその解消が課題となっていますが、授業以外の負担が他国と比べても重い実態も改めて浮かんでいます。

社会的に「働き方改革」も課題となっている中、本校では、原則として「**ノー部分活デー**」「**定時退勤日**」を月曜日に設定することとしています。ご理解とご協力をお願いいたします。

